

ソロプチ羽島が記念式典

国際ソロプチミスト羽島刈谷多喜子会長は23日、認証30周年記念式を岐阜市長の坂草グラウンドホテルで開いた。

島郡などの会員21人の奉仕活動を達成する喜びや、クラブへの誇りを持ち、今後ますますネパールに小学校を建

証を受けて発足した。式典には、来賓の古
初代会長は、松波総合 田肇知事のほか、県内
病院の松波英一名醫院 外の姉妹クラブなどか
長の妻の故、香代子さ ら約300人が出席。
ん。現在は羽島市や羽 荻谷会長は「二つ二つ



記念式典であいさつする苅谷多喜子会長＝岐阜市長良、岐阜グランドホテル

に前進していきたい」とあいさつした。

30周年を記念して県や岐阜新聞岐阜放送社会事業団などに寄付金を寄せた。祝宴もあり、会員が親睦を深めた。

(舌間隆博)

岐阜新聞 2017.5.24

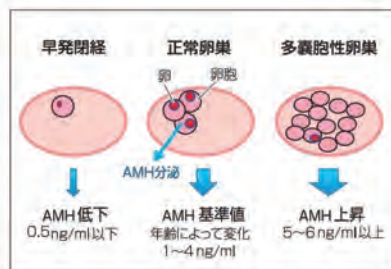
「卵巢年齡」



「実際の年齢より若く見える」と言われれば、誰でもうれいものです。脳年齢も同じですね。脳年齢を判定してくれるゲームにも挑戦し、一喜一憂と騒動もあるかと思ひます。体力や脳の機能が実際の年齢より若いのか、劣っているのかをうかがひながら、劣っているのを表現する○○年輪という言葉が、最近よくマスコミに取上げられています。今回は「脳年齢」を考えよう。

男性の精子は年齢におまわり左近々のことなく、常に精巣で作られます。ところが女性の場合は、卵の卵は、まだ母親の子宮内に胎児としている時数が最大となつて、生まれてからは新しい数が増えることは決まっております。

つまり、年齢を重ねると



陳良 醫師

今井篤志氏

に排卵を繰り返して、さらに老化によって、卵巣にある卵が減少していきます。まさに貯金を切り崩すのと同じです。

卵が減る速度は個人差が大きい、どのくらい数の卵が

を血液検査で測定すれば、卵の数が予測できます。代表的なホルモンが抗ミュー管ホルモン、略してAMHです。

このAMHの値が近年、卵巣予備能力の目安として注目さ

残されているか
集まっているが「卵巣年齢」です。
残れているのは卵の数が若い場合には卵巣年齢が若い、卵の数が少ない場合には卵巣年齢が高いということになります。卵の数に正確な関係は当てはまらませんから、卵を取り巻いて作られる「図」で作られているホルモン

残れているか
A・Hの量が少なければ、これから育つて卵胞がまだたくさんあるという指標になります。しかし、A・H値が高すぎる場合は、小さな卵胞がたくさんできてしまふ可能性あり（POC）の可能性あります。卵巣の中に、排卵に至らなかった卵胞が多量押し込められた状態です。

A・Hの量が少なく、残りの卵胞が少なく、卵巣年齢が高いということになります。A・H値が0でも卵胞が0ということではないので、妊娠するケースはありません。

残った卵多いほど若い

AMHで予備能力を検査

す。突然閉経といって、卵巣機能が年齢以上に衰えていく。最悪の場合は20、30代でも閉経が起こってしまうケースは、AMHは著しく低下します。

検査は採血で行います。他のホルモンとは異なり、月経周期、食事によって影響を受けないので、いつでも検査を受けることができます。費用は、保険が効かないので、5千円~1万円程度です。これに薬代なども別途必要になります。

寿命がどんどん長くなって、女性の初経、閉経年齢は2千年前と変わっていません（2012年5月28日日本新聞参照）。しかし、外観若々しくても、20、30代で閉経する女性閉経が最近急増しています。卵巣年齢を知ることが、妊娠プランだけでなく更年期、老年期の自分の人生設計に役立ちます。

（松波総合病院腫瘍内分泌科）
代 田 長、羽島郡立松町田

岐阜新聞 2017.6.5

ホースセラピー 育む笑顔

体や心の症状改善 全国で取り組み



ホーニーに手を添えながら、付添う理学・作業療法士のスタッフが組んだプログラムに沿って、約30分間、乗馬をする。北道浦河町馬場。

乗馬で心身の機能回復を目指したり、馬と触れ合っ
て癒やしを求めたりする「ホースセラピー」が、
全国に広がっている。国の障害者福祉サービスの環
境として行われているほか、自治体や民間団体に乗り出
すなど行政も注目。一方で、必要となる専門知識が乏しい
団体もあり、課題も現れている。

北海道浦河町の町乗馬公
園「ホーニー」にまたがる乗馬
家々さん(61)は、理学療法
士の小島孝子さん(38)が背
中を支えながら馬をかけた
。「上見で、馬さんか
な」「お母さんに手を握っ
てらん」。孝子さんは上
を向いたり笑顔で手を動か
していた。

ホースセラピー
乗馬や馬の世話を通し
て、心身の治療や教育の質
向上、生活の充実を目指す。
実施する団体・個人に
よって、子どもや高齢者、障
害者などの対象者・目的は
異なる。「乗馬療法」とも呼ば
れる。欧州では1970年代
で関連の記録がほとんど無
史は古く、研究も盛ん。

馬や人材の確保課題

東京農業大の川嶋丹准
教授(動物介在療法学)
によると、国内では1997
年(平成9年)に欧米の団体がホ
ースセラピーを紹介し始
め、当時は、3団体程
度。近年になって取り組み
団体が急増しているとい
う。

「把握しているだけでも
今は200団体は超える」と
と川嶋准教授。精神、知
能、発達障害や認知症、引
きこもりなどの症状の改善
が研究成果として国内でも
発表されている。身体障害
や脳卒中・脳梗塞の後遺症
からの運動機能回復の報告
例もあるという。

として通う。歩行速度や姿
勢の維持、ストレス軽減の
効果が得られているとい
う。

理学、作業療法士などの
スタッフが必要で数人で付
添う。社会福祉士で乗馬療
育インストラクターの江刺
尚美さん(38)は、専門知識
をもとにプログラムを作
り、記録もつけて効果を測
定している」と話す。

地方競馬の笠松 町おこしに期待

地方競馬の町という特色
を生かして、地域ぐるみで
取り組みとして期待するの
が笠松県笠松町だ。

町には、有名なオグリキ
ャップが出た笠松競馬場が
ある。2月には競馬組合や
馬主・馬関係団体、地元医
師会などによる研究会を設立
させた。

馬に携わる人材は豊富
で、地元の病院の専門職員
も確保でき、町内にある
松波総合病院の松波英寿理
理事長は「これほど取り組み
やすい地域は他にない。地
方競馬の生き残りモデルに
できる可能性も秘めている
」と話す。

笠松町長は「町おこ
しの起爆剤にもなる。遠い
将来の話ではない」と、こ
んな必要調査を進めて早
期の実現をめざしている。
(山岸 玲)

医療費助成継続訴え

県腎臓病協議会が大会
羽島市



組織拡大に向け、決意を語る加藤健児
会長＝羽島市竹鼻町丸の内、不二羽島
文化センター

NPO法人県腎臓病
協議会加藤健児会長
の第13回大会が、羽島
市竹鼻町丸の内、不二
羽島文化センターで開
かれた。会員ら約30
0人が参加し、県の重
度心身障がい者医療費
助成事業の継続を求め
る大会宣言を採択し
た。

同協議会は県内の透
析患者やその家族ら約
2800人で構成。医
療水準の維持や慢性腎
臓病に関する啓発など
に取り組んでいる。
加藤会長は「透析患
者を取り巻く環境は厳
しく、医療費自己負担
はますます増えていま
いる」と語り、組織大
に努めると決意。重度
心身障がい者医療費助
成制度の2018年度
以降の継続を要望する
大会宣言を採択した。
大会宣言を始めて40年
の中村善春さん(70)「高
孝さんが「透析患者と
血管障害について」と
語り、治療技術の変遷
を振り返ったほか、松
(亀山 大樹)

朝日新聞社、読者情報誌を刊行します。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

岐阜新聞 2017.6.5

岐阜新聞 2017.6.7

馬のまちを 癒やしの場に



ニンジンを与えたり、体に触れたりして馬と触れ合う生徒たち＝羽島市正木町の羽島特別支援学校で

笠松でホースセラピー構想

競走馬として役割を終えた馬に、ホースセラピー（乗馬療法）で活躍してもらおうという構想が、笠松競馬のある笠松町で走りだしている。松波総合病院や町、笠松競馬などが共同で進めている。試行的な取り組みが六日、隣町にある羽島特別支援学校（羽島市）であった。（水越直哉）

馬にニンジンを与え、たてうちは十分だった。様子を伺った松波紀行りがみえくんでいた子ど。ハビリテーション科部長（宝三）「かわいい」。今回は松波は「自閉症の子などは、大人総合病院が企画し、笠松競馬には抵抗があっても、動物だがイベント用に所有するミニと抵抗なく触れ合える。そこチュアホース二頭を提供したの向上や心の安定につなげらもたちが、馬との触れ合いをれる」と効果を感じた。ホースセラピーは、乗馬や具体的治療にも当たらない馬との触れ合いを通して心身の治療に役立てる療法。同病院によると、馬に乗って平衡

松波総合病院など 引退馬に役割期待

感覚を養ったり、触れ合ったりリラックスできる効果などが確認されている。日本では医療保険の適用外だが、ドイツやスイスでは保険適用できる。構想を呼び掛けたのは、病院の松波英寿理事長。町内には馬と馬を扱える人材、そして医療機関がある。「これだけそろった場所はない。町全体でホースセラピーに取り組み、地域活性化の新たなモデルケースにできるのでは」と話す。広江正明町長は「馬のまち笠松」の町づくりを進めている。松波理事長が、ホースセラピーへの協力を求めたところ、町の方針に合うとして町も加わった構想が浮上した。構想を実現するための病院、町、競馬場などをつくる研究会発足から五カ月。具体化は手探りの状態だ。運営資金や実施主体となる組織の立ち上げなど課題が山積し、計画時期や開設場所などは決まっていな。笠松らしい夢のある構想に、松波理事長は「全国からリハビリ患者が集まり、馬に関わる雇用も生まれる。他の地域ではまねできない産業が笠松ならできる」と期待を膨らませている。

中日新聞 2017.7.7

ホースセラピーそろり始動

笠松の病院、羽島特別支援学校生に



ミニチュアホースにニンジンを食べさせる児童たち＝羽島市正木町大浦の羽島特別支援学校

県立羽島特別支援学校で6日、小・中学部の児童と生徒計約60人が、笠松競馬のミニチュアホース2頭とふれあう行事が開かれた。笠松町などが地域ぐるみで実施を目指す「ホースセラピー」を広く知ってもらおうと、同町にある松波総合病院が企画した。2頭の馬が中庭にやってくる。児童たちは馬にきたがったり、ニンジンを食べさせたりして笑顔を見せた。出口和宏校長は「子供

たちは積極的にふれ合い、表情もすこやかに変わった」と様子を見守っていた。医療や教育に馬を活用するホースセラピーは、乗馬で心身の機能回復を図ったり、馬とのふれ合いで癒やしを得たりするもの。この日はセラピーの講習にも参加し始めているという同病院の理学療法士らも見学した。松波紀行副院長は「今回の行事はホースセラピー実施に向けた第一歩」と話した。（山崎玲）

朝日新聞

2017年 平成29年

7月7日

金曜日

胃から小腸の内側、膜で覆う治療法

肥満症の治療に向け、松波総合病院（羽島郡笠松町田代）は8日、東京大などと、消化器管での栄養吸収を抑制して肥満を解消する新たな治療法の共同研究を開始した。と発表した。外科的手術が不要で、患者の体への負担軽減や医療費の抑制が期待される。3年以内をめどに臨床実験に入り、効果を実証する方針。

研究するのは、胃から小腸までの内側を筒状の膜で覆う治療法。同院が昨年3月、膜を網目状にして必要な栄養素のみ吸収できるように改良し、国内特許を取得した。内視鏡を使って膜を口から小腸まで運ぶため、肥満治療の主流となっている胃切除などの外科的手術を伴わないのが特長。減量後には膜の摘出もできる。これまでに子ブタでの実験で、体重の増加を抑えるデータが得られた。

手術せず肥満解消



消化器管からのエネルギー吸収を抑える「インナーシャントソック」を使った肥満症治療法のイメージ図

特許取得の松波総合病院

東大と研究、3年以内に臨床

肥満の状態を測定するための新たな指標の確立を目指す。

共同研究は、同院と東大、河北総合病院（東京都）、フィッ トネスクラブ運営のRIZAP（ライザップ）が行う。松波総合病院が資金を提供し、東大医学部付属病院内に肥満メタボリックシンドロームの研究室を置く。より効果の高い膜の開発を進めるほか、肥満のメカニズムの解明や「根拠を積み重ね、臨床につなげたい」と話した。（亀山大樹）

岐阜新聞 2017.7.9

肥満新療法 共同研究へ

松波総合病院と東京大



共同研究を進める（左から）瀬戸教授、松波理事長、愛甲特任准教授＝笠松町の松波総合病院で

小腸に消化吸収を妨げる膜を張ることで肥満を解消する、新たな治療法の実用化を目指す。共同研究する治療法は、松波総合病院（笠松町）と東京大が八部の栄養素だけを吸収する膜を小腸の内側に通す。治療が終われば、膜は取り外せる。同病院によると、現

在の肥満治療では、胃を切除する外科手術が行われる。松波理事長は「誰でも気軽にダイエットできる方法をつくりたい」というのが（アイデアの）背景」と話した。瀬戸教授は「体に傷をつけない夢の治療法。何とか臨床に結び付けた」と意気込んだ。

（鳥居彩子）

中日新聞 2017.7.9

THE YOMIURI SHIMBUN

読賣新聞

2017年(平成29年)

7月9日 日曜日

肥満症治療 東大と研究へ

松波総合病院 小腸に人工膜吸収抑制

松波総合病院(笠松町)

内の臨床実験を目指す。

う。

は8日、肥満症の新たな治療法の開発に向け、東京大学と共同研究を始めること発表した。小腸の内壁を穴の開いた筒状の人工膜(インナーシャントソック)で覆い、栄養素の消化吸収を妨げる。同院での子豚を使った実験で体重増加の抑制が確認されたという、3年以内の臨床実験を目指す。

現在、肥満症治療で行われている胃の一部を切った栄養素の吸収を制限する手術は、食欲が減退しても元に戻せず、高齢になると体重が減少する心配があった。インナーシャントソックは、内視鏡を使って口から挿入する方法を想定しており、取り外しが可能という。

記者会見した同病院の松波英寿理事長は「肥満症の治療を簡単に行えるよう、実用化を目指したい」とし、東大の瀬戸泰之教授は「世界中で肥満の治療が課題になっており、『夢の治療』と言える」と話した。研究は、東大の社会連携講座「肥満メタボリックケア講座」

の一環で行われる。

厚生労働省の2015年の国民健康・栄養調査によると、男性の29・5%、女性の19・2%がBMI(体格指数)25以上で肥満とされている。

日本経済新聞

日曜版

NIKKEI
2017年 7月9日 日

肥満治療 東大と研究

岐阜の蘇西厚生会 小腸に膜、吸収抑制

岐阜県笠松町で松波総合病院を経営する社会医療法人「蘇西厚生会」は、東京大学と共同で満治療の共同研究を始めたと発表した。同会が案した、小腸内に膜を

肥満症が解消されれば膜は取り外せて、患者の体への負担も小さいという。ブタを使った研究で、体重増加を抑えられることを確認したとしている。

膜を挿入する。膜は、小腸の内壁を穴の開いた筒状の人工膜(インナーシャントソック)で覆い、栄養素の消化吸収を妨げる。同院での子豚を使った実験で体重増加の抑制が確認されたという、3年以内の臨床実験を目指す。

期間は2020年3月までで、臨床試験入りを目指す。深刻な肥満症治療には

馬にタッチ 心安らく



ポニーに乗ったり、餌をあげたりして触れ合う生徒ら＝羽島市正木町大浦、羽島特別支援学校

羽島特別
支援学校
生徒らセラピー体験

で、小学部と中学部の約60人が同競馬場のポニーと触れ合った。

ホースセラピーは、乗馬することでバランス感覚が鍛えられ、安らぎの効果もあるとして、心身両面の治療で注目される。地域資源を医療に生かそうと、松波総合病院（同郡笠松町田代）が同町、同競馬場などと研究会を設立し、人材の育成などを始めている。

この日は試験的に、セラピー用ではない同競馬場所有のポニー2頭を連れて同病院の理

学療法士らが訪問。生徒は恐る恐る餌のニンジンを与えたり、馬にまたがったりした。中学部2年鎌屋那音さん(14)は「緊張したが、うれしそうに餌を食べてくれてうれしかった」と笑顔をみせた。

出口和宏校長は「この地域ならではの取り組み。継続してもらい、ホースセラピーが同校の特徴の一つになれば」と期待を語った。

(亀山大樹)

岐阜新聞 2017.7.10

教えて
ホームドクター

最近特に注目される、世界中で患者数が増えるという病気に慢性腎臓病（CKD）があります。とりわけ生活習慣病を原因とするもののが問題で、日本でも成人の8人に1人、1300万人以上の人が1、2005年）がこの病気に罹患していると推定され、進行すると、最終的には人工透析を受けなければならなくなります。現在、年間約1万人が透析を開始し、総患者数は約32万人で世界第2位です。

それだけでなく、CKD患者はすでにない人に比べて30%以上、心筋梗塞や脳卒中などの心血管病を発症しやすいことが分かってきました。CKDの人は血

慢性腎臟病

生活習慣病から発病

腎臓は、体から不要になつた老廃物と水分を尿として排出しています。そのため、自己180%もの血液を多過しています。それだけでなく血圧の調節や造血ホルモンの分泌、カルシウムの調節など重要な働きをしています。腎臓が知らぬ間に衰へ機能低下を起して行くのですが、沈黙の数値を見ます。尿検査ではタンパク尿の有無を見ます。クレアチニンは体の中で産生される老廃物の一種で、この数値が高くなるのは腎臓の排せつ機能が低下し、老廃物がたまり気味になってきていることを示しています。eGFRとは、クレアチニンの数値から計算された腎臓の老廃物排除率です。ステージが進むとeGFRが50未満で、以上のタンパク尿陽性の場合は、腎臓専門医への受診が強く勧められています。

CKDの頭目疾患は、以前は腎炎にまものものがほとんどでしたが、生活習慣が欧米化した現在、糖尿病、高血圧が増加してきま

循環器内科医
上野勝己氏

液透析の段階に進む前に、これらの心血管病で死亡する方が多いと言われている。したがってCKDと診断されたら、腎臓だけでなく動脈硬化にも注意が必要である。

診断は血液検査と尿検査で行なう。血液検査ではクレアチニンとeGFRの

臓器のつとめほど悪くなるまで症状が出現しないうちに病期が進行してから初めてとらえ、倦怠感、立ちくらみ、息切れ、夜間頻尿などの症状が出現してきます。有効な治療法が無いことと問題です。そのため早期に発見して進行を遅らせることが重要となります。

タンパク質は通常では尿中に排泄されませんが、尿中のタンパクが1ヶ月以上1日陽性である場合、腎臓の一部が壊れ始めていることを

出能力を表すものです。正常値は90以上です。eGFRの数字に応じてCKDの5つのステージに分けられます。eGFRの値が60未満でステージ3となり、この段階でなんとか進行を食い止めることが大切です。

増加傾向、高い心血管病リスク

た心血管系の危険度も
れら生活習慣によるCKDの場合、腎尿の場合よりも多く、高血圧によるCKDで3倍、糖尿病によるCKDでは6倍も発症します。こうした2つの報告もあります。これら心血管病の検査や治療には造影剤を使用することが多く、さらに腎機能が悪化すると造影剤に臨んでしまいます。

糖尿病や高血圧を治療することと生活習慣の改善が大切です。禁煙、肥満の改善、過度な飲酒を避ける、塩分（1日6g、10g）とタンパク質（2、3割減）を摂取制限、とりわけ減塩は重要で、ACE阻害薬とARBがタンパク尿を減少させ、腎機能悪化を遅らせることにも効果があり、全ての患者に同様の効果が期待できるわけではありません。早期に発見し、生活習慣の改善で進歩を遅らせることが重要です。（松波裕合病院心臓疾患センター長 羽島郁哉(仮田代)

病院に癒やしの音色



技巧を凝らした演奏を披露した向田成人さんのコンサート＝笠松町田代、松波総合病院

ピアノリスト・向田さん演奏 笠松町
羽島郡笠松町田代の
松波総合病院で、ハン
ガリー在住のピアノ
ト向田成人さんのソロ
コンサートが開かれ、

患者や地域住民に癒やしを届けようと病院が年6回開くコンサート。向田さんは神戸市出身で、現在はハンガリー国立バレエ学校の専属伴奏者を務める。今回、グランドピアノを聴衆が囲むサロン形式で実施。ショパンやメンデルスゾーンなどが作曲した珠玉のクラシック曲や「川の流れるように」などの日本の懐かしい曲を技巧を凝らして弾くメドレ

ーなど11曲を演奏。ピアノの弦を指ではじく奏法も披露され、訪れた約100人から拍手が送られた。

(亀山大樹)

岐阜新聞 2017.8.8

3D内視鏡、最先端医療を体験

松波総合病院（笠松町田代）主催のメディカルセミナーが20日、同町弥生町の笠松中学校で開かれ、2年生約200人が医療機器の操作などを体験した。

笠松中でセミナー

ている。同院の花立史香副院長は「病院では医師や看護師のほか、理学療法士や栄養士など多様な人が働いている」と紹介。2年水谷莉子さん（14）は「操作を体験し、医療視鏡のほか、超音波メスなどが用意され、医師や医療機器メーカーの社員から操作を教わり体験した。」と話した。（亀山大樹）

最新の医療機器の操作を体験する生徒ら
＝笠松町弥生町、笠松中学校



岐阜新聞 2017.8.22

紙上
診療室

沢田 元史さん



三叉神経痛、薬以外の治療は

一年ほど前から左の頬と左の奥歯に痛みがあります。原因は三叉神経かもしれないとのこと、内科で処方された薬を毎日服用していますが、すっきりしません。知人から鍼灸治療がよいと聞いたのですが、受けてもいいですか。（女性・66歳）

手術、局所麻酔、鍼灸も

三叉神経は、顔面に對する外からの刺激を伝える脳神経で、左右一対の三つの枝があり、一番上の枝が額、二番目の枝が頬、三番目の枝が下あごに分布しています。神経の分布に沿って痛みが発生するのが三叉神経痛です。一本の枝にだけ痛みが生ずる場合と二本以上に出る場合がありますが、いずれも非常に強い痛みが突発的に起ります。日常のさまざまな動作で誘発されるのが特徴で、洗顔、化粧、ひげそり、会話、食事、歯みがき、風に当たるなか、ささいなことでも顔面に痛みが走ります。原因には、脳血管の圧迫による特発性三叉神経痛と、脳動脈瘤や脳腫瘍などで圧迫されて生じる症候性三叉神経痛があり、脳の磁気共鳴画像装置（MRI）検査で見分けられます。治療には抗てんかん薬の服用や、痛みの原因となる神経と血管の圧迫を取り除く手術、痛みが出ている神経節に局所麻酔薬を注射して痛みを感じなくさせる「神経ブロック」、高濃度の放射線を照射して痛みを取る「ガンマナイフ」があります。これらは西洋医学の治療法で、鍼灸は東洋医学の考え方で、必ずしも効くとは限りませんが、方法や体質が合えば痛みを軽減できるかもしれません。内服薬のように疲勞感やうつさなどの副作用が出る心配がありませんので試してみる価値はあります。主治医と相談ください。（松波総合病院脳神経外科部長）

紙上診療室への投稿を募集します。〒住所、氏名、年齢、電話番号を（紙面では匿名）を書き、右下のあて先へ。採用者には連絡します。

中日新聞 2017.8.22

超音波メスを体験

笠松中生 医師らから学ぶ



超音波メスを使い鶏肉を焼き切る生徒ら＝笠松町の笠松中で

笠松町の笠松中学校 日、病院で働く人たちが二年生二百人が二十の仕事に触れる「メデ

イカルセミナー」で3D内視鏡の操作などを体験した。将来の職業選択のヒントにしてもらうおと松波総合病院（同町）が主催した。会場には本物の医師や薬剤師、検査技師が仕事を教える十三のブースを開設。生徒たちは超音波メスで鶏肉を焼き切ったり、薬に見立てた粉を正しく計量したりして医療の仕事を実体的にイメージした。内視鏡のトレーニング機器を使った湊将悟さんは「思うように動かせなかったのに、医師は機器の先で糸を結べると聞いて、すごい技術だと思った」と話した。（水越直哉）

中日新聞 2017.8.23

大腸がんの
治療法紹介

松波総合病院講座

笠松町田代の松波総合病院で26日、第20回市民公開講座（岐阜新聞・ぎふチャンなど後援）が開かれ、地域住民ら約50人が大腸がんや、加齢に伴う目の疾患などについて理解を深めた。

健康的な生活習慣への理解を深めてもらうと、年1回開いている。



市民公開講座で大腸がんについて説明する岡野孝史副院長＝笠松町田代、松波総合病院

る。外科部長の岡野孝史副院長が「増えていく大腸がん、どうやって治す？」、眼科第二部長の末森晋典医師が「光と加齢性眼疾患」と題して講演した。

岡野副院長は、過度の肉食や飲酒が大腸がんのリスクを高めるなど説明。「大腸がんは転移している場合でも、化学療法と手術を組み合わせたことで治療に持ち込むことは可能。あきらめないでほしい」などと話した。（吉間隆博）

岐阜新聞 2017.8.27

健康増進月間特集

明日9月1日から『健康増進月間』です。

生活習慣病の特性や運動・食事・禁煙など個人の生活習慣の改善の重要性についての国民一人ひとりの理解を深め、さらにその健康づくりの実践を促進するため、国は9月1日から30日までの1か月間を「健康増進月間」と定めている。

人は意志が弱いことを前提に考える

健康のありがたさは病気になって初めてわかるもの。いくら自分自身で気をつけていても、どうしても怠りが生じてしまう。健康増進月間は、そんな人々を助けるための取り組みである。

運動、食事、禁煙、睡眠などの生活習慣の改善は、健康増進の鍵となる。健康増進月間は、これらの取り組みを促すための取り組みである。

健康増進月間は、国民一人ひとりの健康づくりを促進するための取り組みである。健康増進月間は、国民一人ひとりの健康づくりを促進するための取り組みである。



まずは健康診断を徹底指導

健康になる、健康である、とはどのような状態か。健康診断を受ける人は、健康診断を受けることで、自分の健康状態を知ることができる。健康診断を受けることで、自分の健康状態を知ることができる。健康診断を受けることで、自分の健康状態を知ることができる。

健康診断を受けることで、自分の健康状態を知ることができる。健康診断を受けることで、自分の健康状態を知ることができる。健康診断を受けることで、自分の健康状態を知ることができる。

健康診断を受診して 健康的な生活習慣を身につけましょう

岐阜新聞 2017.8.31

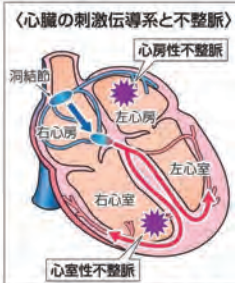
教えて ホムドクター

心臓の鼓動が鳴り響いて眠れない。突然動悸がする。あるいは脈が飛ぶなどの症状がある。不整脈が疑われます。不整脈がめまいや失神の原因となっていたり、悪性の場合には突然死を起すこともあります。

正常な心臓はどのように動いているのでしょうか。図のように心臓は心筋細胞という筋肉でできていて、四つの部屋（右心房、右心室、左心房、左心室）があります。この四つの部屋を順番通りに動かしているのが、刺激伝導系と呼ばれる、心臓の中の電気回路です。この電気回路をコントロールするのは、自律神経によって安静時の脈拍が50〜100回/分になるようにコントロールされています。

心臓、不整脈の原因

刺激伝導系回路に異常



心房性不整脈

心房性不整脈は、心房の刺激伝導系に異常が生じた状態です。心房性不整脈は、心房の刺激伝導系に異常が生じた状態です。心房性不整脈は、心房の刺激伝導系に異常が生じた状態です。

心室性不整脈

心室性不整脈は、心室の刺激伝導系に異常が生じた状態です。心室性不整脈は、心室の刺激伝導系に異常が生じた状態です。心室性不整脈は、心室の刺激伝導系に異常が生じた状態です。

連続記録心電計で診断を

との関連性、心臓に他の病気（心筋梗塞、弁膜症、心筋症）や心不全などがあるかどうかを調べるのが大切です。不整脈はいつ出るかは限らず、1枚の心電図では判定できません。このため、ホルター心電計と呼ばれる機器を体に着けて24時間の心電図を解析します。以前は弁当箱ほどの大きさで重く、腰にベルトを巻いて取り付けていましたが、小型化されて6センチ四方70センチ幅になりました。入浴も可能な防水型。同時に血圧や呼吸の検査もできるものも出てきました。ところが、取り付けた24時間以内に不整脈が出ず、正しい診断ができないということがあります。今年から、3、4、5、25、25と超短時間で、胸に貼り付けて14日間連続で心電図を記録できる心電計が利用できるようになりました。防水仕様で入浴も問題ありません。より正確な診断ができるようになります。（松波総合病院心臓病センター長 羽島野松町田氏）

岐阜新聞 2017.9.18

ピアノ、癒やしの音色

松波総合病院 小笠原さんが演奏会

16回目となる今回、合奏部で、愛知県立芸術大学に在籍するピアニスト小笠原歩里さん（23）と同日によるコンサートが開かれた。音楽で癒やしの時間を患者さんに提供して、音楽で癒やしの時間を患者さんに提供して、音楽で癒やしの時間を患者さんに提供して。



岐阜新聞 2017.9.29

皆さんは、一度は耳にしたことがあると思いますが、クラミジアという言葉を、一度は耳にしたことがあると思います。クラミジアは細菌の一つで、性行為で広がる性感染症の中で最も流行しているものの一つです。性行為を経験のある女子高生生の1/2割がクラミジアに感染しているという報告があるほど、若い女性に増加しているです。その背景には性行為の若年化、多様化、そして性行為感染症に対する無関心さが原因です。クラミジア感染は放置すると不妊症の原因となります。今回はクラミジア感染について考えてみましょう。

女性がクラミジアに感染すると、まず子宮頸管炎となり、黄色の帯下、性行為後の軽い出血、下腹部のよな症状が現れます。しかし、90%

＜クラミジアの広がり方＞

The diagram illustrates the spread of Chlamydia from the genital area to various organs. A central figure of a woman is shown with arrows pointing from the genital area to the following organs:

- 肝周囲炎 (Hepatic perihepatitis)
- 卵管炎 (Fallopian tube inflammation)
- 子宮頸管炎 (Cervical inflammation)
- 骨盤腹膜炎 (Pelvic peritonitis)
- 子宮付属器炎 (Inflammation of the uterine adnexa)
- クラミジア感染 (Chlamydia infection)

若い女性に急増、放置で不妊にも

ても、症状が出ないクラミジア感染症の可能性がありますが、パートナーの十分な検査・治療が必要です。また、予防には正確な知識を持つこと、コンドームの使用が重要です。

性行為の経験を持つ女性が、黄色帯下、性行為後の出血、下腹部痛、右・左腹部痛を訴える場合は、クラミジア感染症を頭に置く必要があります。また、繰り返しますが、クラミジア感染症の9割は症状を認めません。

米国では特に妊娠を認めても、25歳以下性行為を経験のある女性、25・30歳でパートナーが変わった、複数のパートナーがいいる人はクラミジアのスクリーニングが推奨されているほどです。子宮頸がん検査を含め定期的な検査を受けることが大切です。


（松波総合病院産婦人科 必志 千長 医師 都立松岡 田代）



産婦人科医

今井篤志氏

産婦人科医


今井篤志氏

前後の人は自覚がほとんどないことから、気付かないで少し通和感があった。なのに感染と感動があったとしても、検査にまでは至らず、長い間感染を放置してしまい

無治療のままでは、クラミジアは子宮卵管を通じて腹腔内に広がっていきます※図参照）。卵巣や卵管に感染が及ぶと「子宮付属炎」と言い、骨盤全体に広がるものと骨盤腹膜炎と言います。下部部に激痛が走り、ひどい場合には救急車で搬送される人もいます。子宮付属炎が治らない限り何回も繰り返す※卵管の働きが失われたり卵管が詰まった

妊し子宮外妊娠や卵管性不孕の原因となります。自然妊娠が非常に困難になります。骨盤内から上部部まで炎症が及ぶと、肝臓周囲炎（炎症）を引き起こすことがありますが、子宮周囲炎（炎症）が生じます。激しい腹痛が突然起ることも多々あり、内科・外科などの併発を受診しなくてはなりません。なかなかクラミジア感染症とは気がつかず、診断・治療が遅

設置された「救急ワークステーション」で待機する医師と救急隊員＝笠松町の松波総合病院で

病院に救急隊員が待機し、医師とともに現場に向かう拠点「救急ワークステーション」が10月、笠松町の松波総合病院に設置された。医師が診察するまでの時間を大幅に短縮でき、担当する医師は「10分ぐらいは待てできるのではないかと指摘。救命率の向上も期待できる。」（水越直哉）

(水越直哉)

救急ワークステーションには、病院・羽島郡広域連合消防部が共同で運用する。救急隊は通常、消警署に待機する救急車が患者の元に向かい、搬送先の病院で医師が必要な処置を施す。

ワークステーションには救急隊員一人と救急車一台が待機、医師も乗せてそのまゝ現場に向かうため、より素早い治療が可能になる。

担当する救急総合診療科の八十川寛樹医師（こは いち）は「早く医師の手で医療が提供できると、必要な情報も病院にすぐに送る。さらに救急隊員に直接担当ができるため、スモールアップにもつながる」と利点を挙げた。

ただ、救急教諭士と医師の人員が限られるため、運用上、教諭回と二重の見込み。本年度は試験運用の位置付けで、来年度から回数を増やすなど本格運用を目指す。

中日新聞 2017.11.3

笠松 病院でコンサート

コンサート「歌とピアノの集い」が、笠松町田代の松波総合病院で開かれ、患者や地元住民ら約百二十人が聴き入った。

や、美女と野獣」など、なじみのある十五曲を披露。聴衆らは一緒に歌ったり、曲に合わせて体を揺らしたりして楽しんだ。

柴田さんは「大好きな歌を聴いてもらえて、私の方が元気をもらった」と感謝。松原さんは「皆さんに喜んでもらえてよかった」と振り返った。

(鳥居彩子)

松原さん等の伴奏に合わせ
て歌う松田さん。14日、等
松町田代の松波総合病院で



選手時代に取り組んだ練習などについて振り返る高木守道さん＝5日、岐阜市柳ヶ瀬通、ホテルグランヴェール岐阜

野球選手の「健康」解説
岐阜市で 高木守道さん講演
 プロ野球ドラゴンズ元監督で岐阜県高出身の高木守道さんが5日、岐阜市柳ヶ瀬通のホテルグランヴェール岐阜で講演した。

フォーラムは、健康長寿を目指す機運を高めて、松波総合病院（羽島郡笠松町）が初めて開催。県内外の医療関係者のほか、朝日大や岐阜聖徳学園大で野球に取り組む学生など計約200人が耳を傾けた。

高木さんは、体づくりを中心に野球人生を振り返り、「よく食べ、よく走り、よく寝る。特に注意せよ」とも21年間のプロ生活を大きなけがもなく過ごせたことができた」と回想。「健康管理に留意してプレーを楽しむ、これからの野球人生で

岐阜新聞 2017.11.6

救急隊待機 出動時に医師同行 松波病院で試験運用

羽島郡消防本部と連携



医師を伴う救急出動に備え、病院に待機する救急隊員ら＝笠松町田代、松波総合病院

羽島郡広域連合消防本部は、松波総合病院（笠松町田代）と共同で、同本部の救急隊が病院に待機し、救急出動時に医師が同行する病院派遣型の救急サービス（等松町田代）と共同で、同本部の救急隊が1秒でも早い処置が要する救急医療に同行する。試験運用では月1回、午前8時30分から午後5時30分まで、同本部の救急車と救急隊員が待機する。試験運用は、同本部の救急車と救急隊員が待機する。試験運用は、同本部の救急車と救急隊員が待機する。

する。平時は隊員が同センターで搬送後の患者の観察などを行い、技術や知識の向上を図る。八幡雄司センター長は「病院と救急隊の連携が円滑になり、医師の存在は心強い」と話した。（亀山大樹）

岐阜新聞 2017.11.7

病院関連事業のトーカーは在宅医療サービスの実証実験を11月中旬から岐阜県内で始める。生体センサーを高齢者に装着してもらい、脈拍や体温、位置情報を24時間把握して松波総合病院（笠松町）がデータを監視する。異常があれば、かかりつけの医師や訪問介護サービスに連絡する。

高齢者の脈拍 常時把握

トーカー、装着型端末で実験

岐阜、200人対象
 アラブル端末。トーカーとTDKは10月に提携し、見守りシステムの実用化を進めている。

実証はまず200人を対象に始める。情報は高齢者の住まいに置く通信機器で松波総合病院に送る。高齢者の脈拍や体温が通常と異なる値なら病院で確認して連絡。位置情報機能を使うことで高齢者の徘徊（はいかい）も把握できる。

日本経済新聞

11月7日

火曜日

発行所 日本経済新聞社
 岐阜支社 電話0577-5551
 1F 総務部 電話0577-5552
 2F 営業部 電話0577-5553
 3F 編集局 電話0577-5554
 4F 印刷部 電話0577-5555

教えて
ホームドクター

急冷え込むことになり、突然の首痛腫れ、手足する大動脈解離や心筋梗塞患者の救急搬送が増えていきます。大動脈解離は、心臓から出ている大動脈とという体の最も太い血管の壁が突然ひびく病気で、急激な血圧上昇により、動脈硬化などでも起こった血管の内側の壁がはがれ、そこに血液が流れれば一気に背中にあらおなかまで血管が裂けてしまつてです。

血管が裂けるにつれ、胸・背中・腰と痛みも移動します。冷や汗がどっと出るほどの激しい痛みを伴います。血管の壁が裂けることで大動脈から体中に出ている枝が詰まり、脳梗塞、消化管の壊

冬に増える大動脈解離

死。下肢の血流障害が起きます。裂けて薄くなった大動脈が破裂すると、死に至ります。

循環器内科医

上野勝己氏

動脈解離は、一度の動脈硬化に伴わず、発症前のCT検査もほぼ正常に見て、発症を予測できないことがほとんどです。

高血圧と密接に関連し、冬場に増えます。大動脈瘤は男性に多いのですが解離は女性にも起ります。70代が多いのですが、30、40代から増え始めるので、まだ若いから大丈夫と油断してはいけません。

人間の血圧は環境の変化に対応して、人と会話をするだけでも10 mmHgは上昇します。医師の前で緊張して上昇する白衣高血圧は有名ですが、血圧の変化を調

大動脈解離は、大動脈がコブのように膨らむ大動脈瘤と並べ、大動脈の2大疾患です。大動脈瘤は、進行して動脈硬化が合併しており、コブの大きさに比例して破裂頻度が増えます。CT（コンピュータ断層撮影）検査などで簡単に発見することができ、必要な治療を早期に行うことが可能です。しかし、大

夫とは言ふ、救急の現場でも見逃されることがあります。

急性心不全襲来や心不全、脳出血やくも膜下出血も冬に多くなります。山梨・東海3県の心筋梗塞患者の検討では、冬の発症が夏場より25~50%増加していました。

降雪日気温5度以下の寒冷日、最高気温と最低気温の差が大きいとき、冬場に對しては、冬場は寒さに対しして過激ですが、活動を支える交感神経と、体の休息をサポートする副交感神経の二つがあります。会話や白衣を見て、時的に交感神経が反応し、血圧が上がりますが、しかし、

節しているのは自律神経です。自律神経は活潑な身体活動を支える交感神経と、休息をサポする副交感神経の二つがあります。会話や白衣を見て、時的に交感神経が反応し、血圧が上がりますが、しかし、

降温日気温5度以下の寒冷日、最高気温と最低気温の差が大きいとき、冬場に對しては、冬場は寒さに対しして過激ですが、活動を支える交感神経と、体の休息をサポートする副交感神経の二つがあります。会話や白衣を見て、時的に交感神経が反応し、血圧が上がりますが、しかし、

血圧上昇、血管裂ける

外出時、急激な温度差に注意

的に、夏場は平均血圧が5~10 mmHgを、冬場は10~15 mmHgを算出した。暖房の効いた部屋から薄着になり、血圧は簡単に30~40 mmHgを昇すことがあり、一日の中でも変動しています。朝と夕方から夜が高くなります。明け方や午前中に心筋梗塞や脳出血の発症が多いのを、老若問わず冬のこの時間帯は、急激な温度差を避ける習慣を持つことが大切です。

高血圧で服薬中の方は、血圧が130~140 mmHg前後にコントロールされている方がいいですが、冬場に160~170 mmHg前後では、温度変化で血圧は簡単に200 mmHgを超えてしまいます。冬場は適宜、降圧薬を増量してもらい、これから季節に備えましょう。

（松波総合病院心疾患センター）長 羽 野 聡 彦 松 野 田 代

岐阜新聞 2017.11.27

松波総合病院が救急拠点

松波総合病院（岐阜県笠
松町）は羽島郡広域連合消
防本部と共同で救急車と救
急救命士3人を待機させ、
医師と患者のもとに向かう
拠点「救急ワークステーション」を7日までに院内に
設けた。現場への到着時間
を短縮し、救命率の向上を
目指す。2018年3月末
まで月数回試行し、同年4
月から本格運用できるかを
探る。

日本経済新聞 2017.11.8

2017年(平成29年)
11月28日
火曜日

岐阜新聞

見守りセンサー
特養に導入促進

厚労省 介護報酬加算へ

厚生労働省は、来年4月の介護報酬改定で、特別養護老人ホーム（特養）が入所者の様子を検知する「見守りセンサー」を設置した場合、報酬加算を受け取るための基準を緩和する方針を固めた。先端技術を使った機器の活用を促し、深刻な人手不足が続く介護現場の負担を和らげる狙い。29日に開く社会保障審議会の

分科会を提議する。一方、役員員がたゞは提議したる、高齢者コミニュニティー・サービスしたりする、ロイヤリティの活用したりして、報酬引上げは見送る方向に取らる。セナシーは入所者の健康に於けるなどの動向を檢知、職員などの同僚を知らしめ、事故防止にいち早く対応せたりする。効果も期待できる。厚労省が立案に調査した結果、入所者の部屋を閉鎖する回数の減少、少や、時間間の短縮といふ効果も、分科間に、厚労省は、夜間に低基

準よりも1人以上多く職員を置いた場合に報酬を加算しているが、見守りセンサーを人所者数の15%以上設置した施設は条件を緩和。職員数の1割をセンサーで代替できると考え、加算を取りやすくする。

岐阜新聞 2017.11.28

馬と触れ合い、心癒やす

羽島市正木町大浦、羽島特別支援学校の第2回学校祭が、同校で開かれ、作品展示や馬とのふれあい体験など多くの保護者や住民らでにぎわった。同校には小学部と中学部、高等部に136人が通っている。学校祭は、児童や生徒の「えの成果を披露しよう」と毎年開いている。

2日間「わたって行われ、第1日は学部や学年ごとにステージ発表があり、楽器演奏やダンスを披露。最終日は手芸品や陶器などのほか、生徒たち手製のパンやケーキを販売。絵画や木工の作品も展示した。

松波総合病院（笠松町田代）などが推進する「ホースセラピー」の一環で笠松競馬場のミニチュアホースが招かれ、生徒たちや住民が餌やりなどを通して

羽島特別支援校学校祭 生徒と住民が餌やり



癒やしの時間を過ごしていた。（亀山大樹）

学校祭に招かれたミニチュアホースと戯れる生徒＝羽島市正木町大浦、羽島特別支援学校

岐阜新聞 2017.12.13



現在、がん治療の基本は手術（抗がん剤・放射線）の3種類があり、これを三大療法と呼んでいます。日本では、これまで手術ががん治療の中心でありましたが、近年は抗がん剤や放射線治療が進歩し、がんの種類や進行度によっては手術と変わらない効果が認められています。

最近第4の治療法として、自分の体の働きでがんを治す「免疫チェックポイント阻害薬」という薬が登場し、テレビや新聞で盛んに取り上げられています。とても高額な薬といふことも話題になっています。

私たちの体は、ウイルスや細菌などの異物が侵入すると、免疫機能がこれら自身

免疫チェックポイント阻害薬

自分の力でがん治す

産婦人科医
今井篤志氏

ものではないと判断し、攻撃・排除しようします。この時役として働くのが、T細胞という免疫細胞です。T細胞はがん細胞も異物と判断します。それでは、どのようにしてがん細胞を増え続けるのを抑えようか。がん細胞は、PD-L1というT細胞を眠らせる物質を産生するので、この腫瘍は、T細胞の表面にあるPD-1という口に入り、T細胞を腫瘍に魅了します。このようにして、T細胞はがん細胞を攻撃できなくなり、がん細胞が増え続けます（図左）。

免疫チェックポイント阻害薬は、PD-1に対する抗体です。ちょうどT細胞の口を「開く」ように、がん細胞とT細胞の結合を阻止することによって、T細胞ががん細胞を攻撃できるようになります。副作用として免疫が過剰になっているので、正常な組織にも障害を与えてしまうことがあります。全身に起こり、肌、消化管、神経、ホルモン系、腎臓、筋肉、脳などに影響がでることがあります。現在、日本で承認されている免疫チェックポイント阻害薬は、ニボルマブ（商品名オプジーボ）とペムブロリズマブ（商品名キートル）が主なので、薬そのものの値段

三大療法に続く「第4」治療法

がんとも高額で、一連の治療には年間2千万円近くかかります。しかし、保険の適応があり、また高額医療費制度によって自己負担は1割が設けられているため、最大でも月に25万円程度になります。

この薬は、抗がん剤や放射線治療のようにがん細胞自体を攻撃するのではなく「自分ではないもの」を排除するため、もともと体に備わった免疫機能を利用します。悪性黒色腫、非小細胞性肺がん、胃がん、人・ホジキンリンパ腫、頭頸部がん、胃がんは保険の適応がありますが、理論的にはほとんどのがんに効果が期待できます。他の臓器のがんにも保険の適応が見込まれていて、手術では切除しきれないほど広がってしまった病巣が消失した例が報告されています。日本で開発された薬でもあり、進歩著しい免疫チェックポイント阻害薬に注目してみてください。（松波総合病院腫瘍内分泌センター長、羽島市松町田代）

岐阜新聞 2017.12.25



身近な分野での活躍、着々

医師でも見逃しかねない小さな病変を検査画像から見つけ出し、人に代わって車を運転する。

コンピューターが自ら学習、判断する人工知能（AI）が身の回りにある社会の急激な専門性を増してきた。一部は人に使われ、専門家には「近い将来、不可欠になると」とみる。10ト（モのインターネット）を含め、これまでと全く異なる技術は社会をどう変えつつあるのか。

目覚ましい進歩の鍵は、大量のデータからどこに着目すれば良いか自分で判断する「ディープラーニング（深層学習）」の登場。膨大なデータの神経細胞がなかめけ合う人間の脳の働きに似ている。データの蓄積が進み、コンピューターで高度処理して

ざる環境を開発を後押しする。

深淵学習を使った図書館ソフト「アルファ暮」。世界のトップ棋士を破る快挙から1年後の2017年、自分と対決を繰り返して「独学」で飛躍した改良版が従来の100勝を勝ち、桁違いの進化の進捗を見せつけた。

Aの活用先は、採取資、工場の不良品検査、農作物の病気発見など多岐に及ぶ。少子高齢化が進む日本では介護や医療分野への適用が注目される。業界団体の世界情報技術産業協会の審判では、世界の市場規模は15年の10兆円から、25年に318兆円へと急拡大する。

ただ、システム計画研究所(東京)の上島正仁リサーチャーは「単純にAを使えば画期的なことができる」という誤解」と語る。拔群の力を発揮する分野は限られ、ドラえもんのように自分と考える「AIロボットの実現は遠い道だ」と。「Aは完璧ではない。判断に人が加わるここが重要だ」

平成から
一新時代へ

Theme: **人工知能** Post: **桁違いに進化中**



概 要

T501-6062 羽島郡笠松町田代185-1
TEL.058-388-0111

沿革 1902年／岐阜市加納に松波病院を開設
1933年／笠松町に松波外松波医院を開設
2014年／7月北館(NORTH WING)開館
2015年／4月病床数501床の総合病院となる

従業員数 1,235人

事業内容 理事長／松波 英寿(社会医業法人 群馬厚生会)
松波総合病院 病院長／松波 和寿
医療法人社団クニミツ クリニクス長／花立 史香
介護老人保健施設 施設長／岩井 知彦
まぐりパーク 所長／林 博

<http://www.matsunami-hsp.or.jp>

ディスプレイで会話

インテリア関連製品の企画・販売のハナムラ（羽島市正木町南及、花村勇臣社長）は、米IT大手グーグルなどのA Iを備えたスピーカーを活用し、特殊ガラスを設けた自社製品のミラーディスプレイ上に表示された人のデジタル映像と対話できるシステムを開発している。

現在、ミラーディスプレイに鏡に映った人物のように人の映像を表示し、ショールームの案内などを行うサービスを展開している。

同サービスを進化すべく今春にも、グーグルの対話型AIスピーカー「グーグルホーム」や、インターネット通販大手アマゾン・COMの「アマゾンエコー」と連携したシステムを完成させる。

連携によりディスプレイの人と、実際に会話しているように音声で対話できるサービスを提供できる。通信機能を備えた家電機器とも連携し、音声でテレビや照明、エアコンなどを操作できるようにする。

脈拍監視、即時病院へ

トーカイ（岐阜市若宮町、小野木孝二社長）はTDKと共同で開発したデバイスを活用し、在宅医療サービスの実証実験を進めている。デバイスはリストバンドの形状。高齢者らに装着してもらい、脈拍を24時間遠隔モニタリングして情報を病院に送信し、異常値が出ると警告音で知らせる。

松波総合病院(羽島郡笠松町代)が考案した身体情報を病院に常時送信して監視する在宅医療支援システム「いつでもウォッチ」に賛同した取り組み。1人暮らしの高齢者が増える中、安心して暮らせる体制づくりにつなげる。

実験は先行して同病院で昨年11月から開始。病院がデータを収集し、運用方法を検討する。3月までに県内の特別養護老人ホームでも実証実験を始める。

医療機器としての認可取得に向けて準備中で、実験への参加を希望する病院や介護施設は既に国内外に約70あり、注目されている。

病気を見つける手助け

「囲まれた部分が、脳卒中の原因となる脳動脈瘤¹⁴という血管のこぶです」。東京大発のベンチャー企業エルピクセル（東京）の島原佑基社長が、画面に映し出された脳の検査画像を見せ、解説する。AIを活用したシステムで、こぶを円で示して医師の診断を助けてくれる。

同社がA Iで目指すのは、病気の早期発見だ。専門医が脳動脈瘤と診断した磁気共鳴画像装置(MR I)の画像を複数の医療機関から大量に提供してもらい、特徴をA Iに学習させた。その性能を約10の医療機関で確認。専門医が見逃したテスト画像の小さな区画も見つけ、実用レベルと評価されたという。

島原さんは「今は複数の医師が画像を見て診断するが、どんな名医でも疲れが出て、見逃す恐れがある。AIとの『協力』で、医師の負担も誤診も減らせる」と話す。医療機器としての承認を目指している。

岐阜新聞 2018.1.1

日本初「患者の診療情報」集積

発一切断した動物での実証実験を
つてきたが、東大に開いた講座
によって、人間に应用するための実験
階に入りました。内視鏡を用い、最
のレベルで実験できることは、国民
の健康に貢献するもので、国民

とも言われる肥満や糖尿病解消へ向
た大きな一歩といえます。
患者データの共有化については
数年前から取り組んできた。診療
報を統合するためのシステム構築に

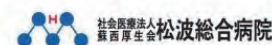
診療情報」集積

処方情報を集めることで、検査の繰り返しも並行する処方など無駄を省きたい。患者ごとの「どこでどんな意味を持つ」データの活用。新年度から意味、地区で集めるための準備が着々と進め

ていきました。この、在宅医療でつづいていきました。ウエファク端末を上手に活用して、ある程度をカバーしてはいます。近いうちに、地域医療がバリエーションに社会が実現されることを期待しています。新年への医療を

費を減らすこと、住み自に立った日本医療の実現に取り組みはしています。日本標準は世界の標準ではなく、日本の医療の在り方を直すために、また、医師の皆への問題意識を高めるためにはと願っています。

昨年を振り返って
東大に4月、社会連携講座「肥満
タボリックケア講座」を開講しました
ここは、胃と腸のつながり、ソック
による消化吸収抑制実験を行って
ます。やめるためには食事制限や運動
が必要ですが、手術によって小腸の
機能を減らして、消化吸収を抑制し
ます。患者さんに合わせてソックの長さ
穴の大小を調整されるため消化吸収
調整でき、不要になれば取り外すこ
とができます。当院は、ソックの材質
と国内特許を取得した新デバイスを開



理事長 松波 英寿氏

岐阜新聞 2018.1.1

輸血や血液製剤の適正管理 松波病院を学会認定



「今後も輸血用血液などの適正な管理を図りたい」と語る松波紀行副院長（右）ら＝羽島郡松波町田代、松波総合病院

松波総合病院は、輸血や血液製剤の適正な管理を図りたいと語る松波紀行副院長（右）ら＝羽島郡松波町田代、松波総合病院

松波総合病院は、輸血や血液製剤の適正な管理を図りたいと語る松波紀行副院長（右）ら＝羽島郡松波町田代、松波総合病院

岐阜新聞 2018.1.6



急速に高齢化が進む日本で、今後急増の可能性が指摘されている病気に、心不全があります。80代で増加するため、慢性心不全患者は現在の100万人から、2025年には120万人、35年には130万人に達すると予測されています。血圧の上昇やインフルエンザ、肺炎などの呼吸器感染症をきっかけに悪化するため、冬場に集中し、救急搬送が必要な場合が多いのです。再発を繰り返すのも特徴で、将来心不全患者であれかえり、救急体制を直撃する可能性も指摘されており、心不全ハンデミックスと恐れられています。心臓は1日に10万回拍動しながら、体中に血液を循環

高齢者の心不全

冬場に集中、再発も

下した状態をいいます。馬力が低下して十分に血液を送り出せなくなり、体の血流不足が起きます。そのために階段や強い労作での息切れや呼吸困難感、全身倦怠感、手足の冷感が起きます。顔色も悪くなつてきます。そして体から戻ってきた血液を十分に送り返せなくなり、体にはたまるようになります。急に心停止を起すことがあり、また体のうっ血は、手足や顔のむくみになります。心不全の症状は少しずつ悪化していくため、年齢や運動不足のせいと済ませたり、無意識に生活制限をかけて心不全の進行に気が付かずある日突然重症化し、救急搬送される（急性増悪）

を受診する段階。ステージDは適切な薬物療法を行っても心不全がコントロールできず、入退院を繰り返す。末期心不全で、65歳未満ならば心臓移植を待ちます。ステージCは、通院治療でコントロールする状態ですが米国のある研究では、

循環器内科医 上野勝己氏

環させる勤勉なポンプです。体から戻ってきた血液を肺に送り、肺で酸素をもらった血液を体中に送り返しています。心不全とは、この心臓のポンプ機能が低下する（うっ血）。肺のうっ血で酸素交換がうまくいかないと、血液中の酸素不足が起きます。夜中に急に呼吸困難で目がさめ、体を起こして座ると楽になることを起座呼吸といいます。体を起こすと肺のうっ血が軽くなって楽になるのです。心不全で呼吸困難の状態にある人を、無理に仰向けに寝かせてはいけません。このため

ことも珍しくはありません。心不全は4段階のステージに分類されます。ステージAは、心不全の原因となる病気（心筋梗塞などの虚血性心疾患や高血圧）はあるが、心機能は正常の段階。ステージBは、心機能は低下を始めているが症状が無い状態（隠れ心不全）。ステージCは、心不全の症状が我慢できなくなり、病院

4段階、早期発見が鍵に

ステージCの心不全患者は3年間で8人に1人がステージ4に移行し、1人が死亡してしまいました。同じステージでも、心機能の低下が著しく、日常生活にも制限を受けるような症状の強い患者で悪化しやすいものです。急性増悪で入退院を繰り返す患者も増えてきます。

いかにステージA、Bの段階で心不全を早期に見出し、ステージCに移行させないかが鍵となります。ステージBでは、バイオマーカーであるBNPという採血検査で、簡単に心不全の状態をスクリーニングできます。BNPの値が高ければ（100pg/ml以上）、心エコー検査が勧められます。現在心筋梗塞や高血圧で治療を受けている方は、症状がなくてもかかりつけ医に相談してみよう。（松波総合病院心臓疾患センター長 羽島郡立松波町代）

岐阜新聞 2018.2.19

患者情報、クラウドで共有 岐阜地区の病院・介護施設



「TGPネットワークを通じ、地域の医療や介護サービスの連携を深めたい」と話す松波英寿会長＝28日午後7時30分、羽島郡笠松町田代、松波総合病院

6月めど、運用開始
各務原市や瑞穂市など岐阜地区8市町の医師会などで構成する環岐阜地区医療介護情報共有協議会（TGP）は6月をめどに、インターネット上のクラウドサービス（P）を利用し、医療機関や介護サービス事業者が患者の医療データを共有するネットワークシステムの運用を始める。各機関間で連携を促すデータに基づく迅速な医療や介護サービスの提供につなげる。（中山大樹）

初年度は参加施設数を地区全体の60％、患者登録数は50％を目標に掲げる。協議会に岐阜市医師会が加入しているが、システムは岐阜市の施設も利用して情報を共有する。共有する情報は、各施設が保有する患者の病名や処方、血液検査のデータ。患者の同意を得た上で共有する。初めて受診する医療機関でも過去のデータを基に治療を受けられ、薬局は既往歴などを参考に処方箋を作成管理ができるようになる。訪問看護ステーションや介護サービス事業所では

治療方針や病状を踏まえたサービスの提供を想定。さまざまな端末で簡単に利用でき、電子カルテ導入の必要がない利点がある。従来の医療情報連携基盤システムは、病院から近隣診療所への一方通行の情報伝達にとどまり、煩雑な手続きなどから参加施設や患者数が伸び悩んでいた。TGPは総務省の補助金を受けてシステムを構築する。協議会の設立総会が28

日、羽島郡笠松町の松波総合病院であり、各市町の医師会や歯科医師会などの代表者が出席。会長に選ばれた松波は「地域の医療や介護サービスの連携を深めたい」と述べた。

岐阜新聞 2018.3.1

医療・介護スムーズに 岐阜地域 患者データ共有



あいさつする羽島郡医師会の松波会長＝笠松町の松波総合病院で

岐阜市とその周辺市町の医療機関が6月にも、患者の同意を前提に、検査結果などの医療データを共有するシステムの運用を始める。県内初の試み。医師は診療に必要な患者のデータをスムーズに得られ、患者はより適切な医療・介護を受けられるようになる。

（水越直哉）

システムを運用するのは、地域の医師会や薬剤師会、地域の医療や介護サービス事業者が連携する「TGPネットワーク（環岐阜地区医療介護情報共有協議会）」だ。羽島郡医師会が発案し、二〇一七年度から総務省の補助金を受けやすくなる。これまで県内では、八つ

県内初6月にも500施設で運用視野

TGPネットワークの仕組み



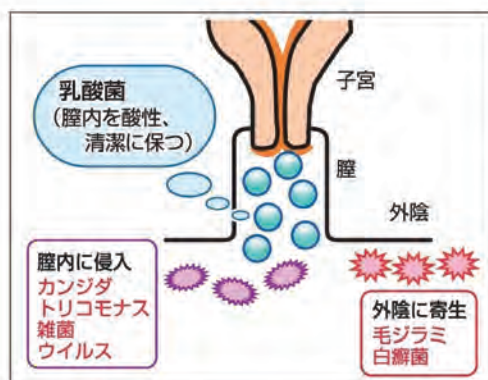
中日新聞 2018.3.6



女性のみなさん、男性も、一度は経験したことがある体の不調に「陰部のかゆみ」があります。なんとなく気になるかゆみから、夜中に目が覚めてしまい、かきむしってしまう程のかゆみまで、程度はさまざまです。通常、健康な成人女性の膣には、乳酸菌という善玉菌が存在しており、粘液に含まれる糖質を乳酸に分解して弱酸性を保ち、外部からの細菌やウイルスの侵入を防ぎます。この乳酸菌は細菌の仲間ですので、風邪薬や抗生剤を飲むと乳酸菌が弱り、膣に潜んでいるカビや悪玉の細菌が増えます。また、疲労や糖尿病などで体の抵抗力が落ちて、外部から細菌が侵入しやすくなります。

カンジタというカビは体中にすんでいます。乳酸菌が減ってカンジタが膣内で異常に増殖すると、外陰部が赤く腫れ、強い痒がゆさ

陰部のかゆみ



すい股やお尻の部分に感染します。男性に多く、夏場に発症します。最初はコイ程度の円盤状で、だんだん外側に広がっていきま

細菌やカビが原因

を感じます。これを「外陰・膣カンジタ症」と言います。性行為がきっかけとなることもあります。特徴は白い



産婦人科医

今井篤志氏

ボロボロとしたおりものを伴うことです。男性の場合は症状がでないことが多いのですが、性器にかゆみを感じることもあります。細菌が膣内で増殖すると、「細菌性膣炎」に陥ります。外陰部のかゆみとともに、臭いの強い膿のようなおりものが現れます。トリコモナスという微生物が侵入しても、我慢できないかゆみ、悪臭のある泡状のおりものの増加が見られます（トリコモナス膣炎）。激しいかゆみが生じる病気には、インキンタムシと呼ばれる「陰部白癬」もあります。カビの一種である白癬菌が原因です。このカビは温った部位で繁殖しますので、汗むれになりや

性行為が引き金になる場合も

す。毛シラミは陰毛の毛根にがっつきがみ付き、ヒトの血液を吸います。ヒトから離れたシラミは吸血できないので2〜3日で死んでしまいます。1匹ほどの大きさです。目を凝らすと陰毛に強固に付いた白い粒状に見えます。性交渉では陰毛がじかに接触するので簡単に感染します。感染が疑われるパートナーとの接触を避けることが重要です。また、家族間では毛布やタオルを介した感染もあります。一番確実な治療は感染している部位の毛を落とすことです。専用のシャンプーやパウダー、シラミを落とすスプレーも

町田代

（松波総合病院腫瘍内分

泌センター長 羽島郡笠松

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代

町田代